

「大震災を踏まえた教訓と課題」

～次世代へつなぐ～

本学では、東日本大震災後、被災大学としての経験を生かし、神戸大学としての提言を取りまとめ、公開シンポジウムの開催や、東北大学を始めとする東北地方の復興支援活動に取り組んでまいりました。平成24年1月には「震災復興支援・災害科学研究推進室」を設置して、当室では震災復興支援活動や災害科学研究を行う学内のグループへの支援等の活動を行っております。

阪神・淡路大震災から20年を迎えるにあたり、この20年間に神戸大学が果たしてきた役割の検証を行い、その上で新たな課題を設定し、これらを次の世代へつなぎ、東日本大震災の今後を考え、ひいては日本全体の今後を考えることを通して、震災復興・災害科学における大学の知を広く市民に発信します。

ぜひともご参加いただきますよう、多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日時

平成27年1月9日(金)

15:00～18:30 受付開始 14:00

場所

神戸大学 出光佐三記念六甲台講堂
(〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1)

定員

450名

参加費

無料

プログラム

総合司会 震災復興支援・災害科学研究推進室長 根木 昭

15:00～15:05

開会挨拶 ■ 神戸大学長 福田 秀樹

15:05～15:10

来賓挨拶 ■ 東北大学 総長 里見 進

15:10～15:15

来賓挨拶 ■ 国立大学協会 専務理事 一井 眞比古

15:15～15:45

基調講演

阪神淡路・東日本
— 2つの大震災への対応比較

■ ひょうご震災記念21世紀研究機構 理事長 五百旗頭 真

15:45～16:15

講演1

東日本大震災からの教訓と復興

■ 東北大学 災害科学国際研究所 所長 今村 文彦

16:15～16:30

講演2

阪神から東日本へ
— 南海トラフ地震に向けての事前住宅復興

■ 神戸大学 工学研究科准教授
都市安全研究センター特別研究員 近藤 民代

16:30～16:45

講演3

防災・復興政策の20年と今後の大学の役割

■ 神戸大学 社会科学系教育研究部
特命准教授 紅谷 昇平

16:45～17:00

講演4

震災の記憶を歴史として伝えるために

■ 神戸大学 人文学研究科特命講師 吉川 圭太

17:00～17:15

休憩

17:15～17:30

講演5

災害復興における被災者の権利保障
— 神戸・東日本・アジアの教訓

■ 神戸大学 国際協力研究科教授 金子 由芳

17:30～17:45

講演6

わが国の災害医療の発展

■ 神戸大学 医学部附属病院特命教授
都市安全研究センター教授(兼担) 西山 隆

17:45～18:25

パネルディスカッション

■ コメンテーター 阪神・淡路まちづくり支援機構事務局
局長 津久井 進

■ 司会 神戸大学 地域連携推進室 室長 奥村 弘

18:25～18:30

閉会挨拶 ■ 神戸大学 理事 正司 健一

ポスター展示 14:00～17:15

震災復興支援・災害科学研究推進活動サポート経費採択事業など、東日本大震災に係る復興支援活動のポスター展示を行う。

【開催日】平成27年1月9日(金) 15:00～18:30

ふりがな		連絡先 (FAX/E-mail)	
氏 名			
ご所属			
職 名		性 別	☐ 男性 ☐ 女性

ふりがな		性 別	☐ 男性	☐ 女性
氏 名				
ふりがな		性 別	☐ 男性	☐ 女性
氏 名				
ふりがな		性 別	☐ 男性	☐ 女性
氏 名				

※当日参加も受付ます。

神戸大学出光佐三記念
六甲台講堂

六甲台北

社会科学系
図書館

法学部
法学研究科

六甲台

国際協力研究科

経済学部
経済学研究科

経営学部
経営学研究科

経済経営研究所

前庭

正門

六甲団地前

神大正門前

 078-803-5029